



発行所 福井県大野郡 和泉村

(昭和43年3月1日現在)

Table with population and area statistics for the village of Izumi.

今月の目録

春はとかく気がゆるみ勝ちです。一、各自が防犯防災につとめましょう。一、人ごみでの懐中物や手提カバンには留意しましょう。一、火災のシーズンです。火の元には今一度充分な注意をしましょう。

吾等の念願

村の問題について 公共的精神をもち 公正であり積極的であること

三月定例会

議案十七件を可決

昭和四十三年度一般会計予算案など

第四十八回和泉村議会定例会は、三月十四日招集された。議案は、昭和四十三年度一般会計及び特別会計予算を、議案常任委員会委員、教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員等の選任同意、し尿処理設置条例の一部改正、昭和四十二年一般会計及国民健康保険事業、診療所事業特別会計補正予算など十七議案が提出され、いずれも原案どおり可決された。

議案常任委員会委員構成

- 総務常任委員会委員: 委員長 加藤 良雄, 委員 中山 正, 委員 三島 利夫, 委員 藤沢 平一, 委員長 吉村 外治, 委員 副島 弘, 委員 新井 一雄, 委員 宇野 一雄, 建設常任委員会委員: 委員長 尾崎 彦次郎, 委員 田村 重次郎, 委員 吉川 基, 委員 谷口 武雄

固定資産評価審査委員会委員

- 教育委員会委員: 三島 勇 (後野), 固定資産評価審査委員会委員: 谷口 市松 (上大納)

昭和四十三年度一般会計予算 総額一億九千九拾万円

特別会計は 四千五百四拾二万四千元

ことしは、初年度を迎えた林業構造改善事業による林道開設等を始め、民具品展示館や、道路、橋梁の新設などを重点目標に予算編成が行なわれた。一般会計予算総額は、一億九千九拾万円で、前年度に比較して三千七百餘万の減額となった。これは公共土木等の災害復旧事業の完成や、学校設備費減によるものである。又国民健康保

Table with financial data for昭和43年度一般会計予算款別集計表, including income and expenditure categories.

- 一、電源開発関係水没村林道付替事業特別会計: 一千九百二十拾四万三千元
- 二、国民健康保険事業特別会計: 七百三拾一万九千元

昭和四十三年度 村長施政方針の内容

第四十八回定例会に於て昭和四十三年度村長施政方針演説が行われ、本年度村政の主な施策の概要は次のとおりであった。 先ず自治体の本来の目的たるべき住民に対するサービスとしては村民に直接関係のある交通網の完全整備と新しい村造りにと二大方針が置かれて居ります。先ず交通網の整備として

- (一) 国道一五七号の全線完全舗装の完備昭和四十五年完了の目標を具および建設省に対し強く要請する。
- (二) 既に県に於いて調査が進められて居る県道中竜線只越トンネルの来年度着工を関係方面に強力な運動を展開して最善の努力をする。
- (三) 県道石徹白線の改良工事の美施について後野ホーキの道路改良とスノーセットの新設等の実現を図る。
- (四) 国道県道の改良舗装と併行して雪害防止のスノーセット建設を強く要請する。
- (五) 診療所事業特別会計: 四百四万二千元
- (六) 簡易水道事業特別会計: 一千三百四万五千元
- (七) 農業共済事業特別会計: 百七拾七万五千元

以上が施政方針の概略としての所信表でありました。

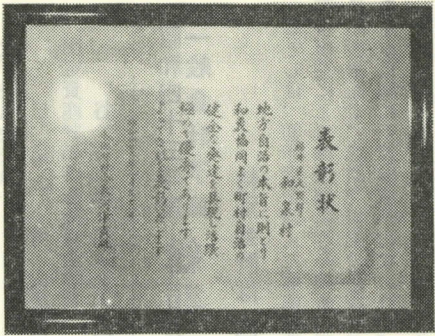
納税貯蓄組合に加入しよう

全国町村会表彰

去る一月三十一日開催の全国町村会総会で優良町村と自治功労者の表彰が行われた。福井県関係は優良町村が一、自治功労者が二八名で当村は優良町村としてただ一つの中に入り、功労者としては、村長杉本又助氏と収入役平野勇氏の二名であった。

村長 挨拶

今回、本村が「全国優良町村」として表彰を受けましたことは村民各位と共に嬉しい限りであります。これ偏に各位が一致団結し、村行政に御協力下さった賜でありまして、こ



環境衛生金融公庫の融資について

環境衛生金融公庫は、一般大衆の日常生活に密接な関係にある環境衛生関係業者に対し、衛生水準を高め近代化を促進するために必要な特定の資金を供給しようとするもので、昭和四十二年十月二日から施行されました。

貸付け対象者は、飲食店営業、喫茶店営業、食肉販売業、理容業、映画、演劇等の興行場営業、旅館業などで、次のいずれかに該当しなければなりません。

一、資本金又は出資額が一千万円（興業場営業等は五千万円）以下の会社並びに常時使用する従業員の数が五十人以下の会社及び個人。

二、環境衛生同業組合、又は連合会事業協同組合及び小組合、協同組合連合会、商工組合又は連合会

あって、その直接又は間接構成員の三分の二以上が「一」に該当する者であることとなっております。貸付金の種類、対象事業、貸付けの限度額などの詳細は、役場の窓口を御利用下さい。

公民館活動花ざかり

明るく正しい選挙推進も映画で

公民館活動の最盛期である冬期も、今年は大雪のため思うにまかせず、ようやく二月（三月）に入って活気を呈してきました。大納分館は、週二回の学級に一般教養の外に、バレーボールやカルタなども含め、文字どおり楽しい。

学級運営をしているが、特に今年、七月に参議院議員選挙、十月には村長選挙と村会議員の補欠（一名）選挙がある関係もあり、村運営と協同して明るく正しい選挙推進に力を入れてい

「問」 国民健康保険被保険者証の使用上の注意についてお聞きしたい。

国保の

「一問一答」コーナー

「答」 被保険者証とは、病院や診療所で国保の医療を受ける場合、資格を示すものを持っていかねばなりません。これが被保険者証という証明書です。この証明書は、家族全体が一枚になっていますが、資格のある家族が全部書いてあります。

（一）療養取扱機関（保険医療機関） 国保の医療を取扱う病院や診療所は、県知事へ届出て登録を受けることになっていますが、県内であればほとんどの病院、診療所で治療を受けることができます。

（二）一部負担金 私達が医療機関で医療を受ける時はその費用の一部を負担しなければなりません。その割合は十分の三でそのつど窓口へ支払って下さい。

（三）給付記録は確実に医療を受けてその費用を支払った時は、被保険者証

○ 少しの注意で防げる大火

春季火災予防運動

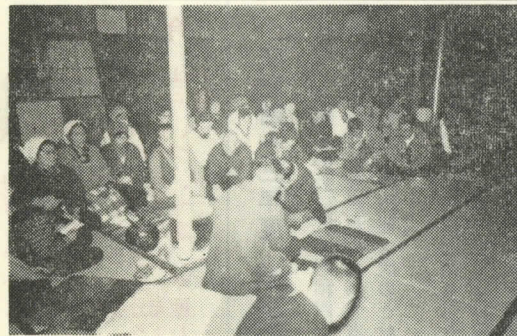
三月二十五日から四月二十四日まで

気象条件の悪影響によって火災が多発しやすい季節です。石油ストーブやの裏面の療養給付記録欄に傷病名、期間、一部負担金額を必ず医師に記入してもらって下さい。

（四）家族に異動があった場合家族のうちで転入、転出、出産、死亡などがあった場合、又は世帯主の住所、氏名が変更になった場合は、印鑑と被保険者証を持って係へおいで下さい。

資格がなくなつてから被保険者証を使用しますと詐欺罪として罰せられますから注意して下さい。

同欄で回答を掲載いたします。



写真は、選挙推進映画を利用したの学習の一コマ

予防接種をうけよう

四月の予定

第一期 瘡瘡
昭和四十二年三月から昭和四十三年二月までに生れた乳幼児

第二期
昭和三十六年四月二日から昭和三十一年四月一日までに生れた乳幼児

第三期
昭和三十年四月二日から三十一年四月一日までに生れた乳幼児

急性灰白髄炎（小児麻痺）ワクチンの投与
昭和四十二年一月から昭和四十三年二月までに生れた乳幼児

こだま

福井国体と和泉村

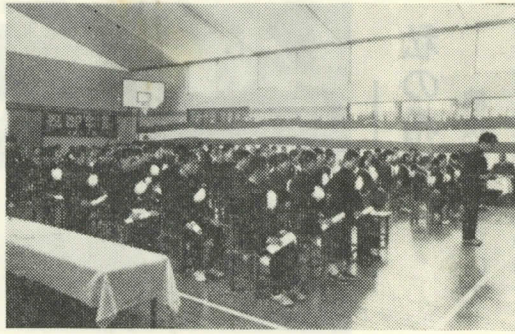
愈々今年には福井国体開催の年で全県民挙げて福井国体を成功させようが合言葉とされている。県民としてその成功に大きな期待をもち協力していきたいものである。

三月号広報に福井国体に思うという住民の声が出されていたが尤な御意見

入学、卒業の皆さんお目出とう

卒業生の皆さん進学或は就職お目出とうございます。又新入学生の皆さん晴れの入学心からの祝福申上ます。

三月十九日大納中学校、朝日中学校に於て二十二日は朝日小学校大納小学校でそれぞれの卒業式が盛大に行われ希望に胸ふくらむ生徒達は在校生に見送られ想い出多き学び舎を後にそれぞれ進学に或は就職へと果立って行った。



本村中学校卒業生進路状況

進路別	進学者	就職者	合計
朝日中学校	三十二名	六名	三十八名
大納中学校	三十一名	六名	三十七名

入学

前田小学校	朝日小学校
前田賢二男	朝日 前田 稔
挺屋美文男	朝日 挺屋美代志
大谷童次郎男	川合 大谷 瑛士
広田 尊契男	朝日 広田 隆

佐々木勝弘男	朝日	佐々木孝章
掛村敏崇男	朝日	掛村隆博
麦谷高志男	朝日	麦谷喜三郎
飛川浩治男	朝日	飛川九右エ門
末永明美女	朝日	末永 彦治
道岸美幸女	朝日	道岸 福雄
中内英美女	朝日	中内 俊雄
梅坪正子女	朝日	梅坪 国雄
江口直美女	朝日	江口 隆
山口洋子女	朝日	山口 洋一
杉山佳子女	朝日	杉山 光司
岡崎紀美女	朝日	岡崎 一雄
神成よし子女	朝日	神成 長太郎
後野分校		
平瀬隆行男	朝日	平瀬 利雄
平瀬則行男	朝日	平瀬 利雄
大納小学校		
中尾悦夫男	朝日	中尾 幸長
伊丸岡俊一男	朝日	伊丸 三郎
平地和広男	朝日	平地 幸子
吉垣優治男	朝日	吉垣 保
泉 義明男	朝日	泉 馨
福井 巖男	朝日	福井 重和
貝森秀樹男	朝日	貝森 秀視
岡田孝弘男	朝日	岡田 光夫
岡田晃幸男	朝日	岡田 昭夫
田畑賢一男	朝日	田畑 栄作
副島美幸女	朝日	副島 弘
安野裕二男	朝日	安野 俊一
比田康彦男	朝日	比田 康之
上原 昌男	朝日	上原 武雄

こどもを交通

事故から守る

四月一日—四月三十日

県民運動

新学期の始まったこの時期は、悲惨な子供の交通事故が激発しております。登下校における正しい交通ルールの指導により、一件でも少なく、子供を交通事故から守ろう。



○ 福井国体、みんなで美しい花を咲かせよう

おめでとう

新成人の皆さん

今年おとなのなまこまいりしたの、四十七名(男二十九名、女十八名)ですが、この青年たちを祝い、はげます成人式を、四月七日朝日小学校で行ないます。

豊かで、平和な社会のために、自覚と決意を新たにす意義ある式典に全員参加して下さい。

宗信 隆男	上大納	宗信 国夫
関 忠雄男	上大納	関 みよ子
横地 徳秋男	上大納	横地 市春
野田 真澄女	上大納	野田 幸夫
下山小学校		
谷 弘典男	下山	谷 一磨
西 登紀雄男	下山	西 久雄
下東 義典男	下山	下東 美善
谷 智恵美女	下山	谷 幸男
西 豊美女	下山	西 喜代美

〔二面より〕と拝聴したそれぞれの立場で色々な考え方があると思う。

福井国体によって国体の意義の外、福井県を広く紹介し産業と文化の発展に寄与し、スポーツによる明るい県民運動の向上と県政の発展となる施設の整備に依り道路の完備、体育館、競技場の立派なものが出る等その成果は大きなものである。

国体の残すものはそれだけであろうか。国体準備で財政的のしわ寄せが辺地の道路工事や河川工事又教育施設その他諸般に及んでいることがないだろうか。

上旨下達で学校児童本来の授業にも関係していないであろうか。

同じ国体を見学するにも福井周辺の児童生徒は先生の引卒で地元で見学出来るが時間と金と(国体にはおそらくパスの貸切は困難と思われるが)困難な足の調達、一般見学者も同じであるが国体諸施設も出来ない和泉村の住民が色々な見方をするのは辺地に住む者の僻目であろうか。

和泉村でも国体旗リレーが行われるが国体リレー旗だけの国体に終ったり陰に良いものと悪いものも残すことのないすべてが立派に成功を喜べる国体にしたものである。

石徹白ダム (高さ三十二メートル) 締切る

智那洞ダムと合流此ノ木谷川へ

電源開発では、このほど石徹白ダムと智那洞ダムを締切り、石徹白集水路によって長野ダムに通ずる此ノ木谷川

に通水された。

又昨年十二月二日第一次湛水ゲートが開められた長野ダムでは、ダム下流における発電所等の必要水量を確保しながら、厳密な調査のもとに貯水が行なわれ、今後の雪どけによる増水に期待がよせられている。

反射鏡

!! 国体に思う!! に答えて



第23回福井国体がいよいよ今年秋に迫りましたが、この福井国体を契機に和泉村は和泉村なりに、村民の手で限らない繁栄と発展の土台づくりの運動をしたいと思えます。それが福井国体を成功させる県民総参加であると思えます。ところで、県下三十九市町村のうち、福井国体の種目別会場地は十八市町村で、本村など二十一町村は准会場地となっています。しかし、福井国体を成功させよう!!の合言葉として!!県民総参加運動!!に県民一人一人がその気持になって協力してこそ国体は成功し、百万以下の弱小県でもこれと立派にやれるんだと胸をはっていいと思えます。そこでまず、福井国体県民運動を御理解いただきたいと思えます。

- 一、体育レクリエーション運動
- 二、健康増進運動

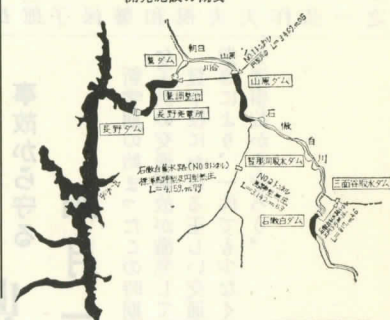
私の希望

納税貯金について

毎年村民税や事業税の申告にはじまり、固定資産税、国民健康保険税など幾多の税金を負担している。こうしたいくつもの税金も近年は、納税貯金によって案外やすく納税が済んで行く。そこで次のことについてお聞きしたい。

- 一、納税貯金のしくみについて

開発施設の概要



ダム名	高さ	長さ	幅	建設費	総額
石徹白ダム	32.00	113.60	2.50	2,250.00	1,270.00
智那洞ダム	13.00	60.00	2.00	570.00	4,200.00

○ こどもから目と手を放すな路上では

村再建基本方針の一つである観光開発には、又とないPRのチャンスと思えます。また、花いっぱい運動は、人間として花づくり程、きれいで、健康的で、より人間的な豊かな生活のよりどころはないと思えます。

福井国体の基本方針の中に「県民体

「なだれ」に注意

昭和三十八年につぐ豪雪で其の積雪量は四米余となり、春三月を迎えた現在も大野白鳥間は雪崩の危険が各所に見られます。特に山の峻険な朝日大野間ですでに一人の犠牲者が出ています。雪崩の発生状況調査によりますます山の斜面の雪の亀裂が発生してから大体二十四時間位に雪崩となってくるとの事です。天候(特に雨降り)等の状態により危険な時は「交通止」の表示が県土木から出されますから絶対に徒歩、

位の向上と気力の充実をはかり明朗、健全にして剛健なる県民性を涵養すると共に産業、観光、土木、教育、生活文化等の向上発展に資する」とあります。私達和泉村民として、視野を広く前向きの姿勢で福井国体に協力しようではありませんか。

あとがき

- 一、長い冬、寒い冬も、山の彼方へ去り、漸く春の息吹を肌を感じるようになりました。
- 二、子供たちは入学に、進学に、就職に胸ふくらます月、農家も希望の土に親しむ候に入り本格的に仕事と取組まれることでしょう。
- 三、編集子一同も益々充実した「いずみ」となるよう一般と努力を続けています。
- 四、紙上「村民の声」欄の投稿が少いように思います。皆さんの建設的な御意見を待ちます。掲載は編集委員会の通過を待って致します。

